

## 鹿児島工業高等専門学校学則

- 第1章 本校の目的
- 第2章 自己評価等
- 第3章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻
- 第4章 学科、学級数、入学定員及び教職員組織
- 第5章 教育課程
- 第6章 入学、転科、休学、退学、転学及び留学
- 第7章 課程修了の認定等
- 第8章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料
- 第9章 学生準則、賞罰及び除籍
- 第10章 専攻科
- 第11章 学寮
- 第12章 公開講座
- 第13章 外国人留学生
- 第14章 研究生、聴講生及び科目等履修生
- 附 則

### 第1章 本校の目的

#### (目的)

- 第1条 本校は、教育基本法の精神にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養成することを目的とする。
- 2 本校の各学科における人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は、別に定める。

### 第2章 自己評価等

#### (自己評価等)

- 第2条 本校の教育水準の向上を図り、かつ本校の目的及び社会的使命を達成するため、本校における教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。
- 2 前項に関し必要な事項は、別に定める。
- 3 本校は、第1項の点検及び評価の結果について、本校の職員以外の者により検証を努めるものとする。

### 第3章 修業年限、学年、学期、休業日及び授業終始の時刻

#### (修業年限)

- 第3条 修業年限は5年とする。

#### (学年)

- 第4条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

#### (学期)

- 第5条 学年を分けて、次の2学期とする。
- 前学期 4月1日から9月30日まで
  - 後学期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第6条 休業日は、次のとおりとする。ただし、特別の必要があるときは、校長は、これらの休業日を授業日に振り替えることがある。

- (1) 国民の休日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (2) 日曜日及び土曜日
- (3) 開校記念日（4月20日）
- (4) 春季休業、夏季休業、冬季休業及び学年末休業期間は別に定める。
- (5) 臨時休業 校長がその都度定める。

2 春季休業、夏季休業、冬季休業及び学年末休業の期間は、学校の事情により、校長の承認を得て変更することができる。

(授業開始の時刻)

第7条 授業開始の時刻は、校長が別に定める。

#### 第4章 学科、学級数、入学定員及び教職員組織

(学科、学級数及び入学定員)

第8条 学科、学級数及び入学定員は、次のとおりとする。ただし、教育上有益と認められるときは、校長は、異なる学科の学生をもって学級を編成することがある。

学 科	学 級 数	入学定員
機械工学科	1	40人
電気電子工学科	1	40人
電子制御工学科	1	40人
情報工学科	1	40人
都市環境デザイン工学科	1	40人

(職員の種類)

第9条 本校に、校長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員及び技術職員を置く。

2 職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるところによる。

(教務主事、学生主事及び寮務主事)

第10条 本校に教務主事、学生主事及び寮務主事を置く。

2 教務主事は、校長の命を受け、教育計画の立案その他教務に関することを掌理する。

3 学生主事は、校長の命を受け、学生の厚生補導に関すること（寮務主事の所掌に属するものを除く。）を掌理する。

4 寮務主事は、校長の命を受け、学寮における学生の厚生補導に関することを掌理する。

(事務部及び技術室)

第11条 本校に事務部を置き、事務部に総務課及び学生課を置く。

2 本校に技術室を置く。

(内部組織)

第12条 前2条に規定するもののほか、本校の内部組織は、別に定めるところによる。

#### 第5章 教育課程

(授業を行う期間)

第13条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(教育課程)

第14条 教育課程は、授業科目及び特別活動により編成するものとする。

- 2 授業科目及びその単位数は、一般科目にあつては別表第1、専門科目にあつては別表第2のとおりとする。
- 3 各授業科目の単位数は、30単位時間の履修を1単位として計算するものとする。
- 4 前項の規定にかかわらず、本校が定める授業科目については、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算することができる。
  - (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。
  - (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本校が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 5 前項の規定により計算することのできる授業科目の単位数の合計数は、60単位を超えないものとする。
- 6 前3項の規定にかかわらず、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位の修得を認定することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。
- 7 特別活動は、第1学年から第3学年まで各学年30単位時間以上実施する。

## 第6章 入学、転学科、休学、退学、転学及び留学

(入学資格)

第15条 入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校を卒業した者
- (2) 義務教育学校を卒業した者
- (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(入学者の選抜及び入学許可)

第16条 校長は、入学志願者について、学力検査の成績、出身学校の長から送付された調査書その他必要な書類等を資料として入学者の選抜を行う。

- 2 校長は、前項の選抜方法によるほか、入学定員の一部について出身学校の長の推薦に基づき学力検査を免除し送付された調査書等を資料として、入学者の選抜を行うことができる。

3 校長は、前2項の選抜の結果に基づき第35条に規定する入学料を納付した者に対して入学を許可する。ただし、入学料の免除又は徴収猶予の申請を受理された者にあつてはこの限りでない。

(編入学)

第17条 第1学年の途中又は第2学年以上に入学を希望する者があるときは、校長は、その者が相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると認めた場合に限り、前条の規定に準じて、相当学年に入学を許可することができる。

(転入学)

第18条 他の高等専門学校から転入学を希望する者があるときは、校長は、教育上支障のない場合には、転入学を許可することができる。

2 前項に関し必要な事項は、別に定める。

(入学手続)

第19条 入学を許可された者は、所定の期日までに在学中の保証人と連署した誓約書及び校長が定めた書類を提出しなければならない。

2 前項の手続を終了しない者があるときは、校長は、その入学の許可を取り消すことがある。

(転学科)

第20条 転学科を希望する者があるときは、校長は、選考の上第3学年までに限り、転学科を許可することができる。

2 転学科の時期は学年の始めとする。

(休学)

第21条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により、3ヶ月以上継続して就学することができないときは、校長の許可を受けて、休学することができる。

(休学の期間)

第22条 休学の期間は、1年以内とする。ただし、特別な事情等やむを得ない場合は、1年を限度として休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は、通算して3年を越えることができない。

(復学)

第23条 休学した者は、休学の事由がなくなったときには、校長の許可を受けて、復学することができる。

(出席停止)

第24条 学生に伝染病その他の疾病があるときは、校長は、出席停止を命ずることがある。

(退学)

第25条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により退学しようとするときは、校長の許可を受けて、退学することができる。

2 前項の規定により退学した者で、再入学を希望する者があるときには、校長は、選考

の上相当学年に入学を許可することがある。

(他の学校への入学等)

第26条 他の学校に入学、転学又は編入学を志望しようとする者は、予め、校長の許可を受けなければならない。

(留学)

第27条 校長は教育上有益と認めるときは、学生が外国の高等学校又は大学に留学することを許可することができる。

- 2 校長は、前項の規定により留学を許可された学生について、外国の高等学校又は大学における履修を本校における履修とみなし、60単位を超えない範囲で単位の修得を認定することができる。
- 3 校長は、前項の規定により単位の修得を認定された学生について、学年の途中においても、各学年の課程の修了又は卒業を認めることができる。
- 4 前3項に関し必要な事項は、別に定める。

第7章 課程修了の認定等

(全課程の修了に必要な単位数)

第28条 全課程の修了の認定に必要な単位数は、167単位以上（そのうち、一般科目については75単位以上、専門科目については82単位以上とする。）とする。

(学年の課程の修了又は卒業の認定)

第29条 各学年の課程の修了又は卒業を認めるに当たっては、学生の平素の成績を評価して行うものとする。

(再履修)

第30条 前条の認定の結果、原学年にとどめられた者は、当該学年に係る全授業科目を原則として再履修するものとする。

(他の高等専門学校における授業科目の履修)

第31条 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が本校の定めるところにより他の高等専門学校において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本校における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。ただし、この単位は学年進級及び卒業の要件を満たすための単位とすることができない。

- 2 前項により修得したものとみなすことができる単位数は、第27条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を越えないものとする。

(高等専門学校以外の教育施設等における学修等)

第32条 校長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う大学における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本校における授業科目の履修とみなし、本校の定めるところにより単位の修得を認定することができる。ただし、この単位は学年進級及び卒業の要件を満たすための単位とすることができない。

- 2 前項により認定することができる単位数は、第27条及び前条により本校において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を越えないものとする。
- 3 第1項の規定は、学生が、外国の大学が行う通信教育における授業科目を我が国にお

いて履修する場合について準用する。この場合において認定することができる単位数は、第27条、第31条及び前項により本校において修得したものとみなし、又は認定する単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(卒業及び称号)

第33条 全学年の課程を修了した者には、校長は所定の卒業証書を授与する。

2 卒業した者は、準学士(工学)と称することができる。

## 第8章 検定料、入学料、授業料及び寄宿料

(検定料)

第34条 入学、転学、編入学又は再入学を志望する者は願書提出と同時に、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則(以下この章において「規則」という。)に定める検定料を納付しなければならない。

(入学料)

第35条 入学料の額は、規則に定める額とし、入学を許可するときに徴収するものとする。

(授業料)

第36条 学生は、規則に定める授業料を前学期及び後学期の2期に区分して納付するものとし、それぞれの期において納付する額は、年額の2分の1に相当する額とする。

2 前項の授業料は、前学期にあつては4月30日、後学期にあつては10月31日までに納付するものとする(当該日が金融機関休業日の場合は前営業日とする。)

3 収納方法は、原則口座振替とする。ただし、特別な事情等やむを得ない場合は、この限りではない。

4 第1項及び第2項の規定にかかわらず、学生から申出があつたときは、前学期に係る授業料を納付するときに、当該年度の後学期に係る授業料を併せて納付することができる。

5 入学年度の前学期又は前学期及び後学期の授業料については、第1項、第2項及び第3項の規定にかかわらず、入学を許可される者の申出があつたときは、入学を許可されたときに納付することができる。

(学年の途中で入学、復学、転学、編入学又は再入学した者の授業料)

第37条 学年の途中で入学した者が、前学期又は後学期において納付する授業料の額は、授業料の12分の1に相当する額(その額に10円未満の端数があるときは、これを切り上げるものとする。)に入学の日の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし、入学の日の属する月に納付するものとする。

2 学年の途中で復学、転学、編入学又は再入学(以下「復学等」という。)した者が、前学期又は後学期において納付する授業料の額は、授業料の12分の1に相当する額(その額に10円未満の端数があるときは、これを切り上げるものとする。)に復学等の日の属する月から次の納付の時期前までの月数を乗じて得た額とし、復学等の日の属する月に納付するものとする。

(学年の途中で退学する者の授業料)

第38条 学年の途中で退学する者は、退学する月の属する時期が前学期であるときは、授業料の2分の1に相当する額の授業料を、退学する日の属する月が後学期であるときは、

授業料の年額に相当する額の授業料をそれぞれ納付するものとする。

(寄宿料の額及び収納、徴収方法)

第39条 寄宿舎に入舎している学生は、入舎した日の属する月から退舎した日の属する月までの間、規則に定める寄宿料を納付するものとする。

- 2 寄宿料は、寄宿舎に入舎した日の属する月から退舎する日の属する月まで毎月当月分を月末までに納付するものとする(当該日が金融機関休業日の場合は前営業日とする。)。ただし、3月分については2月26日までに納付するものとする(当該日が金融機関休業日の場合は前営業日とする。)
- 3 収納方法は、原則口座振替とする。ただし、特別な事情等やむを得ない場合は、この限りではない。
- 4 前2項の規定にかかわらず、学生から申出又は承諾があったときは、前学期にあっては4月30日までに、後学期にあっては10月31日までに徴収することができるものとする(当該日が金融機関休業日の場合は前営業日とする。)

(入学料、授業料及び寄宿料の免除若しくは徴収猶予)

第40条 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は、入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない事由により、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を免除することがある。また、経済的理由によって納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には、その徴収を猶予することがある。

- 2 経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合、又は休学、死亡その他やむを得ない事情があると認められる場合には、授業料の全額若しくは一部を免除し、又その徴収を猶予することがある。
- 3 風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には、災害当月の翌月から起算して6ヶ月の範囲内において納付すべき寄宿料の全部を免除することがある。
- 4 前3項に関し必要な事項は別に定める。

(検定料等の返還)

第41条 納付済みの検定料、入学料、授業料及び寄宿料は返還しない。ただし、次の各号に該当する場合には、当該各号に掲げる額を返還する。

- (1) 第36条第3項又は4項の規定により、前学期に係る授業料を徴収するときに、後期に係る授業料を併せて納付した者が、後学期に係る授業料の納付時期前に休学又は退学した場合において、納付した者の申出があったとき 後学期に係る授業料に相当する額
- (2) 第36条第4項の規定により、入学を許可するときに授業料を納付した者が、3月31日までに入学を辞退した場合において、納付した者の申出があったとき 当該授業料に相当する額
- (3) 第39条の規定により、寄宿料を納付した者が、途中で退舎した場合において、納付した者の申出があったとき 退舎月の翌月から起算して前納した寄宿料に相当する額

第9章 学生準則、賞罰及び除籍  
(学生準則)

第42条 学生は、この学則に定めるもののほか、別に定める学生準則を遵守しなければならない。

(表彰)

第43条 学生として表彰に値する行為があるときは、表彰することがある。

(懲戒)

第44条 教育上必要があるときは、学生に退学、停学、訓告その他の懲戒を加えることがある。懲戒の基準については別に定める。ただし、退学は、次の各号のいずれかに該当する者について行うものとする。

- (1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められる者
- (2) 学力劣等で、成業の見込みがないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除籍)

第45条 次の各号の一に該当する者は、校長がこれを除籍する。

- (1) 死亡又は長期間にわたり行方不明の者
- (2) 第22条に規定する休学期間を超えてなお復学できない者
- (3) 授業料、寄宿料を納付しない者
- (4) 第16条第3項に規定する入学料免除又は徴収猶予の申請書を受理された者で、次に掲げる者
  - ア 免除又は徴収猶予を不許可とされた者及び半額免除の許可をされた者で、免除又は徴収猶予の不許可又は半額免除の許可を告知した日から起算して14日以内に納付しない者
  - イ 徴収猶予が許可された者で、入学料を所定の期日までに納付しない者

## 第10章 専攻科

(目的)

第46条 専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する人材を育成することを目的とする。

2 専攻科の各専攻における人材の養成に関する目的その他の教育上の目的は、別に定める。

(専攻及び入学定員)

第47条 専攻科の専攻及び入学定員は、次のとおりとする。

専 攻	入 学 定 員
機械・電子システム工学専攻	8人
電気情報システム工学専攻	8人
建設工学専攻	4人

(連携教育プログラム)

第47条の2 大学と連携して、それぞれ強みを持つ教育資源を有効に活用しつつ、教育



内容の高度化を図ることを目的に連携教育プログラムを実施する。

2 専攻科に次の連携教育プログラムを設ける。

専攻	連携教育プログラム	連携大学
建設工学専攻	先進テクノロジー実践連携教育プログラム	長岡技術科学大学

3 前項の連携教育プログラムは、当該連携教育プログラムが置かれる専攻の入学定員の範囲内で実施する。

(修業年限及び在学期間)

第48条 専攻科の修業年限は、2年とする。ただし、4年を越えて在学することはできない。

(入学資格)

第49条 専攻科に入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(入学者の選抜及び入学許可)

第50条 校長は、専攻科の入学志願者について、別に定めるところにより選抜の上、入学を許可する。

(教育課程)

第51条 専攻科の授業科目及び単位数は、別表第3のとおりとする。ただし、第47条の2第2項の連携教育プログラムの授業科目及び単位数は、別表第4のとおりとする。

(休学の期間)

第52条 専攻科学生の休学の期間は、通算して2年を越えることができない。

2 休学の期間は、第48条に定める修業年限及び在学期間に算入しない。

(修了)

第53条 専攻科に2年以上在学し、所定の授業科目を履修し、62単位以上を修得した者について、修了を認定する。

2 校長は、修了を認定した者に対し、所定の修了証書を授与する。

3 第1項に規定する単位の修得方法については、別に定める。

(準用規定)

第54条 専攻科学生については、第4条から第7条まで、第13条、第19条、第21条、第23条から第27条まで、第32条、第34条から第45条までの規定を準用する。この場合において、第27条第1項及び第2項中「外国の高等学校または大学」とあるのは「外国の大学」、第45条の第2号中「第22条」とあるのは「第52条」とそれぞれ読み替えるものとする。

(その他)

第55条 本章に定めるもののほか、専攻科に関し必要な事項は、別に定める。

## 第11章 学寮

(学寮)

第56条 本校に学寮を設ける。

- 2 学生は学寮に入寮することができる。
- 3 学寮の運営その他必要な事項は、別に定める。

## 第12章 公開講座

(公開講座)

第57条 本校に、公開講座を開設することができる。

- 2 公開講座に関し必要な事項は、別に定める。

## 第13章 外国人留学生

(外国人留学生)

第58条 外国人で、本校に留学を志願する者があるときは、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

- 2 外国人留学生については、別に定めるもののほか、この学則を準用する。

## 第14章 研究生、聴講生及び科目等履修生

(研究生)

第59条 本校において、特定の専門事項について研究を志願する者があるときは、本校の教育研究に支障がない場合に限り、選考の上、研究生として入学を許可することがある。

- 2 研究生に関し必要な事項は、別に定める。

(聴講生及び特別聴講学生)

第60条 本校において開設する授業科目の聴講を志願する者があるときは、本校の教育研究に支障がない場合に限り、選考の上、聴講生として入学を許可することがある。

- 2 大学間相互単位互換協定等に基づいて、本校が開設する授業科目のうち特定の科目について聴講を志願する者があるときは、教育研究に支障のない場合に限り、選考の上、特別聴講学生として入学を許可することがある。
- 3 聴講生及び特別聴講学生に関し必要な事項は、別に定める。

(科目等履修生)

第61条 本校において開設する授業科目の履修を志願する者があるときは、本校の教育研究に支障がない場合に限り、選考の上、科目等履修生として入学を許可し、単位を与えることができる。

- 2 科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この学則は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和41年4月1日から施行する。
- 2 昭和41年度の入学、転学、編入学又は再入学に係る検定料の額は、第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和42年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和47年4月1日から施行する。
- 2 昭和47年3月31日以前に入学した者の授業料の額は、第29条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 昭和47年4月1日以後に、転学、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、その者の属する年次の在学者にかかる額と同額とする。
- 4 昭和47年度に入学した者に係る授業料の額は、第29条の額にかかわらず、昭和47年度に限り年額14,400円とし、前期にあつては、4,800円、後期にあつては、9,600円を納付するものとする。
- 5 昭和47年度の学年の中途において入学した者が、前期又は後期において納付する授業料の額は、第30条の規定にかかわらず、昭和47年度に限り、前第4号に定める当該前期又は後期において、納付する額の6分の1に相当する額に、入学の日の属する月から、次の納付の時期の前月までの月数を乗じて得た数とする。
- 6 昭和47年度に入学した者が、学年の途中で退学する場合は、第31条の規定にかかわらず、昭和47年度に限り、退学する日の属する時期が、前期であるときは、4,800円、退学する日の属する時期が、後期であるときは、9,600円の授業料を、それぞれ納付するものとする。
- 7 昭和47年度に入学を許可された者に係る入学料の額は、第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 8 昭和47年度の入学を志願する者に係る入学検定料は、第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和51年4月1日から施行する。
- 2 昭和51年3月31日以前に入学した者の授業料の額は、第29条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 昭和51年4月1日以後に転学、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、その者の属する年次の在学者にかかる額と同額とする。
- 4 昭和51年度に入学した者に係る授業料の額は、第29条の額にかかわらず、昭和51年度に限り年額31,200円とし、前期にあつては、9,600円、後期にあつては、21,600円を納付するものとする。
- 5 昭和51年度の学年の中途において入学した者が、前期又は後期において納付する授業料の額は、第30条の規定にかかわらず、昭和51年度に限り、前第4号に定める当該前期又は後期において、納付する額の6分の1に相当する額に、入学の日の属する月から、次の納付の時期の前月までの月数を乗じて得た数とする。
- 6 昭和51年度に入学した者が、学年の途中で退学する場合は、第31条の規定にかかわらず、昭和51年度に限り、退学する日の属する時期が前期であるときは、9,600円、退学する日の属する時期が後期であるときは21,600円の授業料をそれぞれ納付するものとする。

附 則

- 1 この学則は、昭和52年4月1日から施行する。
- 2 昭和52年度の入学を志願する者に係る入学検定料の額は、第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 昭和52年度に入学を許可された者に係る入学料の額は、第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 昭和52年度の第2学年以上に係る教育課程については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、昭和53年4月1日から施行する。
- 2 昭和53年4月1日以後に転学、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、その者の属する年次の在学者にかかる額と同額とする。

附 則

- 1 この学則は、昭和54年4月1日から施行する。
- 2 昭和54年度の入学を志願する者に係る入学検定料の額は、第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、昭和55年4月1日から施行する。
- 2 昭和55年3月31日以前に入学した者の授業料の額は、第29条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 昭和55年4月1日以後に転学、編入学又は再入学した者に係る授業料の額は、その者の属する年次の在学者にかかる額と同額とする。

附 則

- 1 この学則は、昭和56年4月1日から施行する。
- 2 昭和56年度の入学を志願する者に係る入学検定料の額は、第27条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日から施行し、第17条第2項の改正規定は、昭和56年1月10日から適用する。

附 則

この学則は、昭和58年12月14日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、昭和61年5月30日から施行し、昭和61年4月1日から適用する。
- 2 この学則の適用の際、在学する第2学年、第3学年、第4学年及び第5学年の学生に係る教育課程については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和62年2月10日から施行する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成3年2月15日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成3年4月1日から施行する。
- 2 機械工学科の2学級については、改正後の第7条の規定にかかわらず、平成3年3月31日に当該学科に在学する者が、当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 この学則の施行の際、存続する機械工学科の第2学年から第5学年までの学生に係る教育課程については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成4年2月21日から施行し、平成4年4月1日から適用する。
- 2 改正前の教育課程から改正後の教育課程に移行するための特別の措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。

- 2 平成8年3月31日において現に在学する者（以下この項において「在学者」という。）及び平成8年4月1日以後において、在学者の所属する年次に編入学、転入学又は再入学する者に係る第14条第2項の別表第1並びに第2については、なお、従前の例による。

附 則

- 1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 平成9年3月31日において現に在学する者（以下この項において「在学者」という。）及び平成9年4月1日以降において、在学者の所属する年次に編入学、転入学又は再入学する者に係る第14条第2項の別表第1並びに第2については、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年1月6日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成13年5月18日から施行し、平成13年3月30日から適用する。

附 則

この学則は、平成13年7月13日から施行する。

附 則

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成15年2月24日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 電気工学科については、改正後の第8条の規定にかかわらず、平成15年3月31日以前に当該学科に在学する者が、当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 3 この学則の施行の際、在学する電気工学科の第2学年から第5学年までの学生に係る教育課程については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成16年6月18日から施行する。

附 則

この学則は、平成16年11月19日から施行し、改正後の鹿児島工業高等専門学校学則の規定は平成16年4月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。ただし、第45条の規定は、平成19年3月6日から適用する。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成20年10月17日から施行し、平成20年10月1日から適用する。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 土木工学科は、改正後の第8条の規定にかかわらず、平成22年3月31日に土木工学科に在学する者が土木工学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 平成21年度以前に土木工学科に入学した者に係る教育課程については、なお従前の例による。
- 4 平成21年度以前に土木工学科に入学した者が、休学等の事由により原学年にとどめられた場合で、その者が都市環境デザイン工学科へ転学科を希望するときは、第20条の規定にかかわらず、校長は、都市環境デザイン工学科の第4学年又は第5学年へ転学科を許可することがある。

附 則  
この学則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則  
この学則は、平成23年4月15日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則  
この学則は、平成23年6月24日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則  
この学則は、平成24年4月1日から適用する。

附 則  
この学則は、平成24年12月21日から施行する。

附 則  
この学則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則  
この学則は、平成26年4月1日から施行する。

- 附 則
- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。
  - 2 平成26年3月31日において現に在学する者（以下この項目において「在学者」という。）及び平成26年4月1日以降において、在学者の属する年次に編入学及び転入学する者は改正後の第31条及び32条の規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則  
この学則は、平成26年5月26日から施行し、平成26年4月1日から適用する。

附 則  
この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則  
この学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則  
この学則は、平成28年7月8日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

附 則  
この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則  
この学則は、平成30年4月1日から施行する。



附 則

この学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 令和2年3月31日において現に在学する者（以下この項において「在学者」という。）及び令和2年4月1日以降において、在学者の属する年次に編入学及び転入学する者は、改正後の第27条、第31条及び第32条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この学則は、令和3年4月1日から施行する。

別表第1

## 教育課程表

1-1-1 令和3年度 教育課程 (1~5年生適用) 一般科目

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

	授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
			1年	2年	3年	4年	5年		
A 群	人文科学	国語 I	2	2					
		国語 II	2		2				
		国語 III	2			2			
		日本語表現	2				2 *		
		倫理	2		2				
	社会科学	政治・経済	2			2			
		世界史	2	2					
		日本史	1		1				
		技術倫理総論	2					2 **	
	自然科学	数学基礎 A 1	2	2					
		数学基礎 A 2	2	2					
		数学基礎 B 1	1	1					
		数学基礎 B 2	2	2					
		微分積分 I	2		2				
		微分積分 II	2		2				
		線形代数 A	2		2				
		解析学	2			2			
		微分積分 III	1			1			
		微分方程式	1			1			
		線形代数 B	1			1			
		確率・統計	1				1 *		4 年前学期 MSC・後学期 E1
		物理 I	2	2					
		物理 II	3		3				
	化学 I	1	1						
	化学 II	1	1						
	化学 III	1		1					
	化学 IV	1		1					
	自然科学	2		2					
	保健体育	8	2	2	2	1	1		
	芸術	美術	1	1					2 科目中 1 科目選択可能
		音楽	1	1					
	外国語	英語 I A	2	2					
		英語 I B	2	2					
		英語 II A	2		2				
		英語 II B	2		2				
		英語 III A	2			2			
英語 III B		2			2				
英語 IV A		1				1 *			
英語 IV B		1				1 *			
英語演習 I A		1	1						
英語演習 I B		1	1						
英語表現基礎		1		1					
ドイツ語 I		2				2 *			
英語 V A		1					1 *		
英語 V B		1					1 *		
ドイツ語 II A	1					1 *	4 科目中 2 科目選択可能		
ドイツ語 II B	1					1 *			
小計	80	25	25	15	8	7			
B 群	人文・社会・体育・外国語等	英語表現	1				1 *		7 科目中 2 科目選択可能。 倫理学・社会概説 I は前学期、哲学・社会概説 II は後学期開講。文学概論・韓国文化・中国文化は前学期・後学期に同一内容で 2 回開講。
		哲学	2				2 **		
		倫理学	2				2 **		
		社会概説 I	2				2 **		
		社会概説 II	2				2 **		
		文学概論	2				2 **		
		韓国文化	2				2 **		
		中国文化	2				2 **		
		法学 I	2					2 **	
		法学 II	2					2 **	
		経済学	2					2 **	
		政治学	2					2 **	
		社会概説 III	2					2 **	
		社会概説 IV	2					2 **	
		知的財産概論	2					2 **	
		比較文化論 A	2					2 **	
比較文化論 B	2					2 **			
体育	1					1			
特別学修 A							単位数は別途定める。		
小計	34	0	0	0	15	19			
合計	開講単位数	114	25	25	15	23	26		
	履修可能単位数	87	24	25	15	13	10		

教育課程表

1-2-1 令和3年度 教育課程 (1年生適用) 機械工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	工作実習Ⅰ	4	4					
	工作実習Ⅱ	4		4				
	工作実習Ⅲ	4			4			
	工学実験	3				3		
	創造実習	1				1*		
	卒業研究	12					12	
	小計	28	4	4	4	4	12	
A群	応用数学Ⅰ	2				2**		
	物理学基礎Ⅰ	1			1			
	物理学基礎Ⅱ	1			1			
	物理学基礎Ⅲ	1				1*		
	物理学実験	1				1		
	製図Ⅰ	2		2				
	製図Ⅱ	2			2			
	応用設計	2				2*		
	機械設計法Ⅰ	1			1			
	機械設計法Ⅱ	2				2**		
	工業力学	1		1				
	機械力学Ⅰ	2					2**	
	材料力学Ⅰ	2			2			
	材料力学Ⅱ	2				2*		
	機械工作法Ⅰ	1		1				
	機械工作法Ⅱ	1		1				
	機械工作法Ⅲ	1			1			
	熱力学Ⅰ	1				1*		
	熱力学Ⅱ	2				2**		
	伝熱工学	2					2**	
	流体工学Ⅰ	1				1*		
	流体工学Ⅱ	2				2**		
	材料学Ⅰ	1	1					
	材料学Ⅱ	1			1			
	材料学Ⅲ	2				2**		
	情報基礎	1	1					
情報処理Ⅰ	1			1				
制御工学Ⅰ	2				2**			
制御工学Ⅱ	2					2**		
メカトロニクス	2					2**		
小計	45	2	5	10	20	8		
B群	応用数学Ⅱ	2				2**		
	機械力学Ⅱ	2					2**	
	流体力学	2					2**	
	エネルギー機械	2					2**	
	情報処理Ⅱ	1			1			
	電気回路	1			1			
	電子回路	1			1			
	創作活動	1	1					
	工学演習	2				2		
	機械システム基礎	1	1					
	機械基礎数学	2	2					
	工場実習A	1				1		
	工場実習B	2				2		
	特別学修B							
小計	20	4	0	3	7	6		
合計	開講単位数	専門科目	93	10	9	17	31	26
		一般科目	114	25	25	15	23	26
		合計	207	35	34	32	54	52
	履修可能単位数	専門科目	92	10	9	17	30	26
		一般科目	87	24	25	15	13	10
		合計	179	34	34	32	43	36

夏季休業中実施(2科目中1科目選択可能)  
単位数は別途定める

卒業単位数 167 以上  
一般科目 75 以上  
専門科目 82 以上

教育課程表

1-2-2 令和3年度 教育課程 (2~4年生適用) 機械工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	工作実習Ⅰ	4	4					
	工作実習Ⅱ	4		4				
	工作実習Ⅲ	4			4			
	工学実験	3				3		
	創造実習	1				1*		
	卒業研究	12					12	
	小計	28	4	4	4	4	12	
A群	応用数学Ⅰ	2				2**		
	物理学基礎Ⅰ	1			1			
	物理学基礎Ⅱ	1			1			
	物理学基礎Ⅲ	1				1*		
	物理学実験	1				1		
	製図Ⅰ	2		2				
	製図Ⅱ	2			2			
	応用設計	2				2*		
	機械設計法Ⅰ	1			1			
	機械設計法Ⅱ	2				2**		
	工業力学	1		1				
	機械力学Ⅰ	2					2**	
	材料力学Ⅰ	2			2			
	材料力学Ⅱ	2				2*		
	機械工作法Ⅰ	1		1				
	機械工作法Ⅱ	1		1				
	機械工作法Ⅲ	1			1			
	熱力学Ⅰ	1				1*		
	熱力学Ⅱ	2				2**		
	伝熱工学	2					2**	
	流体工学Ⅰ	1				1*		
	流体工学Ⅱ	2				2**		
	材料学Ⅰ	1	1					
	材料学Ⅱ	1			1			
	材料学Ⅲ	2				2**		
	情報基礎	1	1					
	情報処理Ⅰ	1			1			
	制御工学Ⅰ	2				2**		
制御工学Ⅱ	2					2**		
メカトロニクス	2					2**		
小計	45	2	5	10	20	8		
B群	応用数学Ⅱ	2				2**		
	機械力学Ⅱ	2					2**	
	流体力学	2					2**	
	エネルギー機械	2					2**	
	情報処理Ⅱ	1			1			
	電気回路	1			1			
	電子回路	1			1			
	創作活動	1	1					
	工学演習	2				2		
	機械システム基礎	1	1					
	機械基礎数学	2	2					
	工場実習	1				1		
	特別学修B						夏季休業中実施 単位数は別途定める	
	小計	18	4	0	3	5	6	
合計	開講単位数	専門科目	91	10	9	17	29	26
		一般科目	114	25	25	15	23	26
		合計	205	35	34	32	52	52
	履修可能単位数	専門科目	91	10	9	17	29	26
		一般科目	87	24	25	15	13	10
		合計	178	34	34	32	42	36

卒業単位数 167 以上  
一般科目 75 以上  
専門科目 82 以上

教育課程表

1-2-3 令和3年度 教育課程 (5年生適用) 機械工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	工作実習Ⅰ	4	4						
	工作実習Ⅱ	4		4					
	工作実習Ⅲ	4			4				
	工学実験Ⅰ	3				3			
	工学実験Ⅱ	1					1		
	卒業研究	10					10		
小計	26	4	4	4	3	11			
A群	応用数学Ⅰ	1				1*			
	物理学基礎Ⅰ	1			1				
	物理学基礎Ⅱ	1			1				
	物理学基礎Ⅲ	1				1*			
	物理学実験	1				1			
	製図Ⅰ	2		2					
	製図Ⅱ	3			3				
	応用設計	2				2*			
	機械設計法Ⅰ	1			1				
	機械設計法Ⅱ	2				2**			
	工業力学Ⅰ	1		1					
	工業力学Ⅱ	1			1				
	機械力学	2					2*		
	材料力学Ⅰ	2			2				
	材料力学Ⅱ	2				2*			
	機械工作法Ⅰ	1	1						
	機械工作法Ⅱ	1		1					
	機械工作法Ⅲ	1			1				
	熱力学	2				2*			
	伝熱工学	2					2**		
	流体力学	2				2*			
	エネルギー機械Ⅰ	2					2**		
	材料学Ⅰ	1	1						
	材料学Ⅱ	1			1				
	材料学Ⅲ	1				1*			
	情報基礎	1	1						
情報処理Ⅰ	1		1						
制御工学Ⅰ	1				1*				
制御工学Ⅱ	1					1*			
メカトロニクスⅠ	2					2**			
創造実習	1				1*				
小計	44	3	5	11	16	9			
B群	応用数学Ⅱ	1				1*			
	応用数学Ⅲ	1					1*		
	数値解析	1				1*			
	流体力学	2					2**		
	エネルギー機械Ⅱ	2					2**		
	情報処理Ⅱ	1			1				
	電気回路	1		1					
	電子回路	1			1				
	制御工学Ⅲ	1					1*		
	メカトロニクスⅡ	2					2**		
	創作活動	1	1						
	工学演習	2				2			
	外書輪講	1					1		
	機械システム基礎	1	1						
	工場実習	1				1			
特別学修B							夏季休業中実施 単位数は別途定める		
小計	19	2	1	2	5	9			
合計	開講単位数	専門科目	89	9	10	17	24	29	卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
		合計	203	34	35	32	47	55	
	履修可能単位数	専門科目	89	9	10	17	24	29	
		一般科目	87	24	25	15	13	10	
		合計	176	33	35	32	37	39	

教育課程表

1-3-1 令和3年度 教育課程（1年生適用） 電気電子工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授 業 科 目	単位数	学年別配当単位数					備 考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	電気電子工学実験Ⅰ	2		2					
	電気電子工学実験Ⅱ	2			2				
	電気電子工学実験Ⅲ	2			2				
	電気電子工学実験Ⅳ	2				2			
	電気電子工学実験Ⅴ	2				2			
	卒業研究	10					10		
小 計	20	0	2	4	4	10			
A 群	応用数学Ⅰ	2				2**			
	応用数学Ⅱ	1				1*			
	物理学基礎Ⅰ	1			1				
	物理学基礎Ⅱ	1			1				
	物理学基礎Ⅲ	1				1*			
	物理学実験	1				1			
	電気電子工学概論Ⅰ	1	1						
	電気電子工学概論Ⅱ	1	1						
	電気数学Ⅰ	1	1						
	電気数学Ⅱ	1		1					
	電気数学Ⅲ	1		1					
	電磁気学Ⅰ	1			1				
	電磁気学Ⅱ	1			1				
	電磁気学Ⅲ	1				1*			
	電磁気学Ⅳ	1				1*			
	電磁気学Ⅴ	1					1*		
	電気回路Ⅰ	1	1						
	電気回路Ⅱ	1	1						
	電気回路Ⅲ	1		1					
	電気回路Ⅳ	1		1					
	電気回路Ⅴ	1			1				
	電気回路Ⅵ	1			1				
	電気回路Ⅶ	1				1*			
	計測工学Ⅰ	1			1				
	計測工学Ⅱ	1			1				
	電子工学Ⅰ	1			1				
	電子工学Ⅱ	1			1				
	半導体工学Ⅰ	1				1*			
	半導体工学Ⅱ	1				1*			
	電気電子物性	2					2**		
	電子回路Ⅰ	1			1				
	電子回路Ⅱ	1			1				
	電子回路Ⅲ	1				1*			
	制御工学	2				2*			
	パワーエレクトロニクス	2					2**		
	論理回路	1			1				
	デジタル回路	2				2**			
	電子回路設計	1					1		
	電気通信Ⅰ	2				2**			
	電気通信Ⅱ	2					2**		
	情報基礎	1	1						
	情報処理Ⅰ	1	1						
	情報処理Ⅱ	1		1					
	情報処理Ⅲ	1		1					
	情報処理Ⅳ	1			1				
	電子計算機	2				2**			
	ソフトウェア応用	1					1		
電気機器Ⅰ	1			1					
電気機器Ⅱ	1			1					
電気機器Ⅲ	1				1*				
発変電工学	1				1*				
エネルギー変換工学	1				1*				
送配電工学	2					2**			
高電圧工学	1					1*			
電気製図	1	1							
創造実習Ⅰ	1				1				
創造実習Ⅱ	2				2				
小 計	67	8	6	16	25	12			
B 群	電気法規・施設管理	1				1*	法規を含む		
	工場実習A	1				1	夏季休業中実施（2科目中1科目選択可能）		
	工場実習B	2				2			
	特別学修B						単位数は別途定める		
小 計	4	0	0	0	3	1			
合計	開講単位数	専門科目	91	8	8	20	32	23	卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
	合計	205	33	33	35	55	49		
	履修可能単位数	専門科目	90	8	8	20	31	23	
一般科目		87	24	25	15	13	10		
合計	177	32	33	35	44	33			

## 教育課程表

1-3-2 令和3年度 教育課程 (2~4年生適用) 電気電子工学科

\* : 講義 I

\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	電気電子工学実験 I	2		2					
	電気電子工学実験 II	2			2				
	電気電子工学実験 III	2			2				
	電気電子工学実験 IV	2				2			
	電気電子工学実験 V	2				2			
	卒業研究	10					10		
小計	20	0	2	4	4	10			
A群	応用数学 I	2				2 **			
	応用数学 II	1				1 *			
	物理学基礎 I	1			1				
	物理学基礎 II	1			1				
	物理学基礎 III	1				1 *			
	物理学実験	1				1			
	電気電子工学概論 I	1	1						
	電気電子工学概論 II	1	1						
	電気数学 I	1	1						
	電気数学 II	1		1					
	電気数学 III	1		1					
	電磁気学 I	1			1				
	電磁気学 II	1			1				
	電磁気学 III	1				1 *			
	電磁気学 IV	1				1 *			
	電磁気学 V	1					1 *		
	電気回路 I	1	1						
	電気回路 II	1	1						
	電気回路 III	1		1					
	電気回路 IV	1		1					
	電気回路 V	1			1				
	電気回路 VI	1			1				
	電気回路 VII	1				1 *			
	計測工学 I	1			1				
	計測工学 II	1			1				
	電子工学	1			1				
	半導体工学 I	1				1 *			
	半導体工学 II	1				1 *			
	電子物性	1					1 *		
	電気電子材料	2					2 **		
	電子回路 I	1			1				
	電子回路 II	1			1				
	電子回路 III	1				1 *			
	制御工学	2				2 *			
	パワーエレクトロニクス	2					2 **		
	論理回路	1			1				
	デジタル回路	2				2 **			
	電子回路設計	1					1		
	電気通信 I	2				2 **			
	電気通信 II	2					2 **		
	情報基礎	1	1						
	情報処理 I	1	1						
	情報処理 II	1		1					
	情報処理 III	1		1					
	情報処理 IV	1			1				
	電子計算機	2				2 **			
	ソフトウェア応用	1					1		
	電気機器 I	1			1				
	電気機器 II	1			1				
	電気機器 III	1				1 *			
発変電工学	1				1 *				
エネルギー変換工学	1				1 *				
送配電工学	2					2 **			
高電圧工学	1					1 *			
電気製図	1	1							
創造実習 I	1				1				
創造実習 II	2				2				
小計	67	8	6	15	25	13			
B群	電気法規・施設管理	1				1 *	法規を含む		
	工場実習	1				1	夏季休業中実施		
	特別学修 B						単位数は別途定める		
小計	2	0	0	0	1	1			
合計	開講単位数	専門科目	89	8	8	19	30	24	卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
		合計	203	33	33	34	53	50	
	履修可能単位数	専門科目	89	8	8	19	30	24	
		一般科目	87	24	25	15	13	10	
合計	176	32	33	34	43	34			

教育課程表

1-3-3 令和3年度 教育課程（5年生適用） 電気電子工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	電気電子工学実験Ⅰ	2		2				
	電気電子工学実験Ⅱ	2			2			
	電気電子工学実験Ⅲ	2			2			
	電気電子工学実験Ⅳ	2				2		
	電気電子工学実験Ⅴ	2				2		
	卒業研究	10					10	
小計	20	0	2	4	4	10		
A群	応用数学Ⅰ	2				2**		
	応用数学Ⅱ	1				1*		
	物理学基礎Ⅰ	1			1			
	物理学基礎Ⅱ	1			1			
	物理学基礎Ⅲ	1				1*		
	物理学実験	1				1		
	電気電子工学概論	1	1					
	電気数学Ⅰ	1	1					
	電気数学Ⅱ	1		1				
	電気数学Ⅲ	1		1				
	電磁気学Ⅰ	1			1			
	電磁気学Ⅱ	1			1			
	電磁気学Ⅲ	1				1*		
	電磁気学Ⅳ	1				1*		
	電磁気学Ⅴ	1					1*	
	電気回路Ⅰ	1	1					
	電気回路Ⅱ	1	1					
	電気回路Ⅲ	1		1				
	電気回路Ⅳ	1		1				
	電気回路Ⅴ	1			1			
	電気回路Ⅵ	1			1			
	電気回路Ⅶ	1				1*		
	計測工学Ⅰ	1			1			
	計測工学Ⅱ	1			1			
	電子工学	1			1			
	半導体工学Ⅰ	1				1*		
	半導体工学Ⅱ	1				1*		
	電子物性	1					1*	
	電気電子材料	2					2**	
	電子回路Ⅰ	1			1			
	電子回路Ⅱ	1			1			
	電子回路Ⅲ	1				1*		
	制御工学	2				2*		
	パワーエレクトロニクス	2					2**	
	論理回路	1			1			
	デジタル回路	2				2**		
	電子回路設計	1					1	
	電気通信Ⅰ	2				2**		
	電気通信Ⅱ	2					2**	
	情報基礎	1	1					
	情報処理Ⅰ	1	1					
	情報処理Ⅱ	1		1				
	情報処理Ⅲ	1		1				
	情報処理Ⅳ	1			1			
	電子計算機	2				2**		
	ソフトウェア応用	1					1	
	電気機器Ⅰ	1			1			
電気機器Ⅱ	1			1				
電気機器Ⅲ	1				1*			
発変電工学	1				1*			
エネルギー変換工学	1				1*			
送配電工学	2					2**		
高電圧工学	1					1*		
電気製図	1	1						
創造実習Ⅰ	1				1			
創造実習Ⅱ	2				2			
小計	66	7	6	15	25	13		
B群	電気法規・施設管理	1				1*	法規を含む	
	工場実習	1				1	夏季休業中実施	
	特別学修B						単位数は別途定める	
小計	2	0	0	0	1	1		
合計	開講単位数	専門科目	88	7	8	19	30	24
		一般科目	114	25	25	15	23	26
		合計	202	32	33	34	53	50
	履修可能単位数	専門科目	88	7	8	19	30	24
		一般科目	87	24	25	15	13	10
		合計	175	31	33	34	43	34

卒業単位数 167 以上  
一般科目 75 以上  
専門科目 82 以上



別表第2

## 教育課程表

1-4-1 令和3年度 教育課程 (1年生適用) 電子制御工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	卒業研究	10					10	
	工学実験 I	4			4			
	工学実験 II	4				4		
	工学実験 III	1					1	
	小計	19	0	0	4	4	11	
A 群	工作実習 I	4	4					
	工作実習 II	4		4				
	電子制御数学	1		1				
	応用数学 I	1				1 *		
	応用数学 II	1				1 *		
	物理学基礎 I	1			1			
	物理学基礎 II	1			1			
	物理学基礎 III	1				1 *		
	物理学実験	1				1		
	工業力学	1			1			
	材料力学 I	1			1			
	材料力学 II	2				2 **		
	材料学 I	1				1 *		
	材料学 II	1					1 *	
	流体工学	1				1 *		
	熱工学	1				1 *		
	機械工作法 I	1	1					
	機械工作法 II	1		1				
	機械工作法 III	1			1			
	機械設計法	1				1 *		
	機構学	2			2			
	設計製図 I	1	1					
	設計製図 II	2		2				
	電気回路 I	1	1					
	電気回路 II	2		2				
	電気回路 III	1				1 *		
	電磁気学 I	1			1			
	電磁気学 II	1			1			
	電磁気学 III	1				1 *		
	電子回路 I	1			1			
	電子回路 II	1			1			
	制御機器	2					2 **	
	電子制御工学基礎	1	1					
	制御工学 I	1				1 *		
	制御工学 II	1				1 *		
	制御工学 III	2					2 **	
	計測工学	1				1 *		
	数値制御	1				1 *		
	情報処理 I	1		1				
	情報処理 II	1			1			
	情報処理 III	1			1			
	情報処理 IV	1				1 *		
	デジタル回路 I	2				2 **		
	デジタル回路 II	1					1 *	
	コンピュータ技術	2					2 **	
	情報通信ネットワーク	2					2 **	
	システム工学	2					2 *	
創造設計 I	2			2				
創造設計 II	1				1 *			
小計	66	8	11	15	20	12		
B 群	特別講座	1				1 *		
	ロボット工学	1					1 *	
	数値解析	2					2 **	
	工場実習 A	1			1			
	工場実習 B	2				2		
	特別学修 B							
小計	7	0	0	0	4	3		
合計	開講単位数	専門科目	92	8	11	19	28	26
		一般科目	114	25	25	15	23	26
		合計	206	33	36	34	51	52
	履修可能単位数	専門科目	92	8	11	19	27	26
		一般科目	87	24	25	15	13	10
合計	179	32	36	34	40	36		
							卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上	

別表第2

## 教育課程表

1-4-2 令和3年度 教育課程 (2~5年生適用) 電子制御工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	卒業研究	10					10	
	工学実験 I	4			4			
	工学実験 II	4				4		
	工学実験 III	1					1	
	小計	19	0	0	4	4	11	
A 群	工作実習 I	4	4					
	工作実習 II	4		4				
	電子制御数学	1		1				
	応用数学 I	1				1 *		
	応用数学 II	1				1 *		
	物理学基礎 I	1			1			
	物理学基礎 II	1			1			
	物理学基礎 III	1				1 *		
	物理学実験	1				1		
	工業力学	1			1			
	材料力学 I	1			1			
	材料力学 II	2				2 **		
	材料学 I	1				1 *		
	材料学 II	1					1 *	
	流体工学	1				1 *		
	熱工学	1				1 *		
	機械工作法 I	1	1					
	機械工作法 II	1		1				
	機械工作法 III	1			1			
	機械設計法	1				1 *		
	機構学	2			2			
	設計製図 I	1	1					
	設計製図 II	2		2				
	電気回路 I	1	1					
	電気回路 II	2		2				
	電気回路 III	1				1 *		
	電磁気学 I	1			1			
	電磁気学 II	1			1			
	電磁気学 III	1				1 *		
	電子回路 I	1			1			
	電子回路 II	1			1			
	制御機器	2					2 **	
	電子制御工学基礎	1	1					
	制御工学 I	1				1 *		
	制御工学 II	1				1 *		
	制御工学 III	2					2 **	
	計測工学	1				1 *		
	数値制御	1				1 *		
	情報処理 I	1		1				
	情報処理 II	1			1			
	情報処理 III	1			1			
	情報処理 IV	1				1 *		
	デジタル回路 I	2				2 **		
	デジタル回路 II	1					1 *	
	コンピュータ技術	2					2 **	
	情報通信ネットワーク	2					2 **	
システム工学	2					2 *		
創造設計 I	2			2				
創造設計 II	1				1 *			
小計	66	8	11	15	20	12		
B 群	特別講座	1				1 *		
	ロボット工学	1					1 *	
	数値解析	2					2 **	
	工場実習	1				1		
	特別学修 B						夏季休業中実施 単位数は別途定める	
小計	5	0	0	0	2	3		
合計	開講単位数	専門科目	90	8	11	19	26	26
		一般科目	114	25	25	15	23	26
	合計	204	33	36	34	49	52	
	履修可能単位数	専門科目	90	8	11	19	26	26
一般科目		87	24	25	15	13	10	
合計		177	32	36	34	39	36	

卒業単位数 167 以上  
一般科目 75 以上  
専門科目 82 以上

## 教育課程表

1-5-1 令和3年度 教育課程 (1年生適用) 情報工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	情報応用演習	4					4 **		
	卒業研究	12			2	10			
	小計	16	0	0	0	2	14		
A群	情報数学	1				1 *			
	物理学基礎 I	1			1				
	物理学基礎 II	1			1				
	物理学基礎 III	1				1 *			
	物理学実験	1				1			
	多変量解析	2				2 **			
	数値解析 I	1				1 *			
	情報基礎	2	2						
	創造教室	1	1						
	電気磁気学	3		1	2				
	電気回路	3		1	2				
	計測工学	1			1				
	電子回路	2			2				
	情報処理 I	2	2						
	情報処理 II	2		2					
	情報処理 III	2			2				
	情報理論	2				2 *			
	データ構造とアルゴリズム	2					2 **		
	言語処理系	2			2				
	サイバーセキュリティ	2				2 *			
	システム工学	2				2 **			
	通信工学	2				2 *			
	デジタルフィルタ	2					2 **		
	情報素子工学	2					2 **		
	システム設計学	2					2 **		
	論理回路	2		2					
	電子計算機 I	2			2				
	電子計算機 II	2				2 *			
	オペレーティングシステム	2				2 **			
	情報通信工学	2					2 **		
情報ネットワーク	1				1 *				
コンピュータリテラシ	1	1							
工学実験 I	6		2	2	2				
工学実験 II	6		2	2	2				
小計	68	6	10	19	23	10			
B群	数値解析 II	1				1 *			
	情報工学特論 I	1				1 *			
	システム工学特論 I	1				1 *			
	情報工学特論 II	1				1 *			
	システム工学特論 II	1				1 *			
	工場実習 A	1				1	夏季休業中実施 (2科目中1科目選択可能)		
	工場実習 B	2				2			
	特別学修 B						単位数は別途定める		
小計	8	0	0	0	3	5			
合計	開講単位数	専門科目	92	6	10	19	28	29	卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
		合計	206	31	35	34	51	55	
	履修可能単位数	専門科目	91	6	10	19	27	29	
		一般科目	87	24	25	15	13	10	
合計	178	30	35	34	40	39			

## 教育課程表

1-5-2 令和3年度 教育課程 (2~3年生適用) 情報工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
		1年	2年	3年	4年	5年		
必修科目	情報応用演習	4					4 **	
	卒業研究	12			2	10		
	小計	16	0	0	0	2	14	
A群	情報数学	1			1 *			
	物理学基礎 I	1			1			
	物理学基礎 II	1			1			
	物理学基礎 III	1				1 *		
	物理学実験	1				1		
	多変量解析	2				2 **		
	数値解析 I	1				1 *		
	情報基礎	2	2					
	創造教室	1	1					
	電気磁気学	3		1	2			
	電気回路	3		1	2			
	計測工学	1			1			
	電子回路	2			2			
	情報処理 I	2	2					
	情報処理 II	2		2				
	情報処理 III	2			2			
	情報理論	2				2 *		
	データ構造とアルゴリズム	2					2 **	
	言語処理系	2			2			
	サイバーセキュリティ	2				2 *		
	システム工学	2				2 **		
	通信工学	2				2 *		
	デジタルフィルタ	2					2 **	
	情報素子工学	2					2 **	
	システム設計学	2					2 **	
	論理回路	2		2				
	電子計算機 I	2			2			
	電子計算機 II	2				2 *		
	オペレーティングシステム	2				2 **		
	情報通信工学	2					2 **	
	情報ネットワーク	1				1 *		
コンピュータリテラシ	1	1						
工学実験 I	6		2	2	2			
工学実験 II	6		2	2	2			
小計	68	6	10	19	23	10		
B群	数値解析 II	1				1 *		
	情報工学特論 I	1				1 *		
	システム工学特論 I	1				1 *		
	情報工学特論 II	1				1 *		
	システム工学特論 II	1				1 *		
	工場実習	1				1	夏季休業中実施	
	特別学修 B						単位数は別途定める	
小計	6	0	0	0	1	5		
合計	開講単位数	専門科目	90	6	10	19	26	29
		一般科目	114	25	25	15	23	26
		合計	204	31	35	34	49	55
	履修可能単位数	専門科目	90	6	10	19	26	29
		一般科目	87	24	25	15	13	10
合計		177	30	35	34	39	39	

卒業単位数 167 以上  
一般科目 75 以上  
専門科目 82 以上

別表第2

## 教育課程表

1-5-3 令和3年度 教育課程 (4~5年生適用) 情報工学科

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考		
		1年	2年	3年	4年	5年			
必修科目	情報応用演習	4				4 **			
	卒業研究	12			2	10			
	小計	16	0	0	0	2	14		
A群	情報数学	1			1 *				
	物理学基礎 I	1		1					
	物理学基礎 II	1		1					
	物理学基礎 III	1			1 *				
	物理学実験	1			1				
	多変量解析	2			2 **				
	数値解析 I	1			1 *				
	情報基礎	2	2						
	創造教室	1	1						
	電気磁気学	3		1	2				
	電気回路	3		1	2				
	計測工学	1			1				
	電子回路	2			2				
	情報処理 I	2	2						
	情報処理 II	2		2					
	情報処理 III	2			2				
	情報理論	2				2 *			
	データ構造とアルゴリズム	2					2 **		
	言語処理系	2			2				
	オペレーティングシステム	2				2 *			
	システム工学	2				2 **			
	通信工学	2				2 *			
	ディジタルフィルタ	2					2 **		
	情報素子工学	2					2 **		
	システム設計学	2					2 **		
	論理回路	2		2					
	電子計算機 I	2			2				
	電子計算機 II	2				2 *			
	計算機アーキテクチャ	2				2 **			
	情報通信工学	2					2 **		
情報ネットワーク	1				1 *				
コンピュータリテラシ	1	1							
工学実験 I	6		2	2	2				
工学実験 II	6		2	2	2				
小計	68	6	10	19	23	10			
B群	数値解析 II	1				1 *			
	情報工学特論 I	1				1 *			
	システム工学特論 I	1				1 *			
	情報工学特論 II	1				1 *			
	システム工学特論 II	1				1 *			
	工場実習	1				1	夏季休業中実施		
	特別学修 B						単位数は別途定める		
小計	6	0	0	0	1	5			
合計	開講単位数	専門科目	90	6	10	19	26	29	卒業単位数 167 以上 一般科目 75 以上 専門科目 82 以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
		合計	204	31	35	34	49	55	
	履修可能単位数	専門科目	90	6	10	19	26	29	
		一般科目	87	24	25	15	13	10	
合計	177	30	35	34	39	39			

## 教育課程表

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

1-6-1 令和3年度 教育課程 (1年生適用) 都市環境デザイン工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考		
			1年	2年	3年	4年	5年			
必修	測量学実習 I	2	2							
	測量学実習 II	2		2						
	基礎製図 I	2	2							
	基礎製図 II	2		2						
	土質工学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位		
	材料学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位		
	構造工学実験	1				1				
	水理学実験	1				1				
	環境工学実験	1				1				
	鉄筋コンクリート工学実験	1				1				
	構造物設計	1				1				
	工学セミナー	1				1				
	卒業研究	9					9			
	小計	26	4	4	3	6	9			
A群	都市環境デザイン工学概論	2	2							
	情報処理 I	2	2							
	測量学 I	2	2							
	地学	1		1						
	測量学 II	2		2						
	応用力学	2		2						
	情報処理 II	2		2						
	物理学基礎 I	1			1					
	物理学基礎 II	1			1					
	物理学基礎 III	1				1*				
	物理学実験	1				1				
	コンクリート工学	2		2						
	鉄筋コンクリート工学	2			2					
	構造力学 I	2			2					
	水理学 I	2			2					
	土質力学	2			2					
	工学演習	2				2				
	環境工学 I	2				2*				
	都市計画	2				2*				
	施工学	2				2*				
	設計演習	3			3					
	建築計画	2			2					
	建築環境工学	2			2					
	構造力学 II	2				2*				
	鋼構造工学	2				2**				
	地盤工学	1				1*				
	応用測量学	1					1**			
	環境工学 II	1					1**			
	河川環境工学	1					1**			
	交通計画学	2					2*			
応用材料学	1					1*				
外書輪講	1					1*				
小計	54	6	9	17	15	7				
B群	応用数学	1				1*				
	数値解析	1					1*			
	水理学 II	2				2**				
	橋梁設計	2					2*			
	景観設計	2					2*			
	耐震工学	1					1**			
	建築構造	1				1*				
	建築設備	1				1*				
	建築法規	1					1*			
	建築史	2					2**			
	工場実習A	1				1		夏季休業中実施(2科目中1科目選択可能)		
	工場実習B	2				2		単位数は別途定める		
	特別学修B									
	小計	17	0	0	0	8	9			
	合計	開講単位数	専門科目	97	10	13	20	29	25	卒業単位数 167以上 一般科目 75以上 専門科目 82以上
			一般科目	114	25	25	15	23	26	
合計			211	35	38	35	52	51		
履修可能単位数		専門科目	96	10	13	20	28	25		
		一般科目	87	24	25	15	13	10		
		合計	183	34	38	35	41	35		

## 教育課程表

\* : 講義 I  
\*\* : 講義 II

1-6-2 令和3年度 教育課程 (2~4年生適用) 都市環境デザイン工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
			1年	2年	3年	4年	5年		
必修	測量学実習 I	2	2						
	測量学実習 II	2		2					
	基礎製図 I	2	2						
	基礎製図 II	2		2					
	土質工学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位	
	材料学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位	
	構造工学実験	1				1			
	水理学実験	1				1			
	環境工学実験	1				1			
	鉄筋コンクリート工学実験	1				1			
	構造物設計	2				2			
	工学セミナー	1				1			
卒業研究	9					9			
小計		27	4	4	3	7	9		
A群	都市環境デザイン工学概論	2	2						
	情報処理 I	2	2						
	測量学 I	2	2						
	地学	1		1					
	測量学 II	2		2					
	応用力学	2		2					
	情報処理 II	2		2					
	物理学基礎 I	1			1				
	物理学基礎 II	1			1				
	物理学基礎 III	1				1*			
	物理学実験	1				1			
	コンクリート工学	2		2					
	鉄筋コンクリート工学	2			2				
	構造力学 I	2			2				
	水理学 I	2			2				
	土質力学	2			2				
	工学演習	2				2			
	環境工学 I	2				2*			
	都市計画	2				2*			
	施工学	2				2*			
	設計演習	3			3				
	建築計画	2			2				
	建築環境工学	2			2				
	構造力学 II	2				2*			
	鋼構造工学	2				2**			
	地盤工学	1				1*			
	応用測量学	1					1**		
	環境工学 II	1					1**		
河川環境工学	1					1**			
交通計画学	2					2*			
応用材料学	1					1*			
外書輪講	1					1*			
小計		54	6	9	17	15	7		
B群	応用数学	1				1*			
	数値解析	1					1*		
	水理学 II	2				2**			
	橋梁設計	2					2*		
	景観設計	2					2*		
	耐震工学	1					1**		
	建築設備	1				1*			
	建築法規	1					1*		
	建築史	2					2**		
	工場実習	1				1		夏季休業中実施	
	特別学修B							単位数は別途定める	
	小計		14	0	0	0	5	9	
合計	開講単位数	専門科目	95	10	13	20	27	25	卒業単位数 167以上 一般科目 75以上 専門科目 82以上
		一般科目	114	25	25	15	23	26	
	合計	209	35	38	35	50	51		
	履修可能単位数	専門科目	95	10	13	20	27	25	
一般科目		87	24	25	15	13	10		
合計	合計	182	34	38	35	40	35		

## 教育課程表

\* :講義Ⅰ  
\*\* :講義Ⅱ

1-6-3 令和3年度 教育課程 (5年生適用) 都市環境デザイン工学科

区分	授業科目	単位数	学年別配当単位数					備考	
			1年	2年	3年	4年	5年		
必修	測量学実習Ⅰ	2	2						
	測量学実習Ⅱ	2		2					
	基礎製図Ⅰ	2	2						
	基礎製図Ⅱ	2		2					
	土質工学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位	
	材料学実験	1.5			1.5			通年で実施1.5単位	
	構造工学実験	1				1			
	水理学実験	1				1			
	環境工学実験	1				1			
	鉄筋コンクリート工学実験	1				1			
	構造物設計	2				2			
	工学セミナー	1				1			
	卒業研究	9					9		
小計	27	4	4	3	7	9			
A群	都市環境デザイン工学概論	2	2						
	情報処理Ⅰ	2	2						
	測量学Ⅰ	2	2						
	地学	1		1					
	測量学Ⅱ	2		2					
	応用力学	2		2					
	情報処理Ⅱ	2		2					
	物理学基礎Ⅰ	1			1				
	物理学基礎Ⅱ	1			1				
	物理学基礎Ⅲ	1				1*			
	物理学実験	1				1			
	コンクリート工学	2		2					
	鉄筋コンクリート工学	2			2				
	構造力学Ⅰ	2			2				
	水理学Ⅰ	2			2				
	土質力学	2			2				
	工学演習	2				2			
	環境工学Ⅰ	2				2*			
	都市計画	2				2*			
	施工学	2				2*			
	設計演習	3			3				
	建築計画	2			2				
	建築環境工学	2			2				
土木・建築史	1				1*				
外書輪講	1					1*			
小計	44	6	9	17	11	1			
B群	応用数学	1				1*			
	数値解析	1					1*		
	構造力学Ⅱ	2				2*			
	鋼構造工学	2				2**			
	水理学Ⅱ	2				2**			
	地盤工学	1				1*			
	橋梁設計	2					2*		
	景観設計	2					2*		
	応用測量学	1					1**		
	耐震工学	1					1**		
	環境工学Ⅱ	1					1**		
	河川環境工学	1					1**		
	交通計画学	2					2*		
	応用材料学	1					1*		
	建築設備	1				1*			
	建築法規	1					1*		
	工場実習	1				1		夏季休業中実施	
	特別学修B							単位数は別途定める	
	小計	23	0	0	0	10	13		
	合計	開講単位数	専門科目	94	10	13	20	28	23
一般科目			114	25	25	15	23	26	
合計			208	35	38	35	51	49	
履修可能単位数		専門科目	94	10	13	20	28	23	
		一般科目	87	24	25	15	13	10	
		合計	181	34	38	35	41	33	



## Ⅱ 教育課程表

別表第3

1-1-1 機械・電子システム工学専攻

令和3年度入学生用

区分	必 選	授 業 科 目	単位数	学年別開講単位数			
				第1学年	第2学年		
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2		
		総合英語	2	2			
		履修単位数	4	2	2		
	選択科目	科学技術英語	2	2			
		論理的英語コミュニケーション	2		2		
		現代企業法論	2	2			
		国際関係論	2	2			
	開講単位数	8	6	2			
	履修単位数	4以上					
専門共通科目	必修科目	環境工学	2	2			
		環境工学プロジェクト	2	2			
		環境電気磁気学	2		2		
		環境人間工学	2		2		
		環境機械工学	2		2		
		履修単位数	12	6	6		
	選択科目	微分方程式	2	2			
		ベクトル解析	2	2			
		応用代数学	2		2		
		線形代数学	2	2			
		解析力学	2		2		
		量子力学	2		2		
		地球物理学概論	2	2			
		生産加工学	2		2		
		安全衛生学	2		2		
		ヒューマンインターフェース	2		2		
		技術者の社会的責任	2	2			
		環境創造工学特別講義	1	1			
			開講単位数	23	11	12	
			履修単位数	4以上			
		専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
				特別研究Ⅱ	10		10
				特別セミナー	2	2	
			履修単位数	16	6	10	
選択科目	伝熱工学特論		2		2		
	流体工学特論		2	2			
	流体物性工学		2		2		
	材料物性工学		2	2			
	弾性力学		2	2			
	メカトロニクス特論		2		2		
	制御工学特論		2	2			
	計測制御工学		2	2			
	知能情報処理論		2	2			
	画像工学		2		2		
	電気回路特論		2	2			
	機械・電子システム工学特別演習Ⅰ		1	1			
	機械・電子システム工学特別演習Ⅱ		1	1			
	機械・電子システム工学特別演習Ⅲ		1	1			
	特別実習A(4週間)	4					
特別実習B(2週間)	2						
機械・電子システム工学特別講義Ⅰ	1	1					
機械・電子システム工学特別講義Ⅱ	1		1				
	開講単位数	33	16	11			
	履修単位数	16以上					
開講単位数合計			96	47	43		
履修単位数合計			62以上				

休業中実施

必要に応じて開講

## Ⅱ 教育課程表

別表第3

1-1-2 機械・電子システム工学専攻

令和2年度入学生用

区分	必／選	授 業 科 目	単位数	学年別開講単位数		
				第1学年	第2学年	
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2	
		総合英語	2	2		
		履修単位数	4	2	2	
	選択科目	科学技術英語	2	2		
		論理的英語コミュニケーション	2		2	
		現代企業法論	2	2		
		国際関係論	2	2		
開講単位数	8	6	2			
履修単位数	4以上					
専門共通科目	必修科目	環境工学	2	2		
		環境工学プロジェクト	2	2		
		環境電気磁気学	2		2	
		環境人間工学	2		2	
		環境機械工学	2		2	
		履修単位数	12	6	6	
	選択科目	微分方程式	2	2		
		ベクトル解析	2	2		
		応用代数学	2		2	
		線形代数学	2	2		
		解析力学	2		2	
		量子力学	2		2	
		地球物理学概論	2	2		
		知的生産シナテム	2		2	
		安全・衛生接合工学	2		2	
		ヒューマンインターフェース	2		2	
		技術と社会のかかわり	2	2		
		環境創造工学特別講義	1	1		
		開講単位数	25	11	14	
		履修単位数	4以上			
	専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
			特別研究Ⅱ	10		10
			特別ゼミナール	2	2	
			履修単位数	16	6	10
		選択科目	伝熱工学特論	2		2
			流体工学特論	2	2	
			流体力学特論	2		2
材料物性工学			2		2	
弾性力学			2	2		
メカトロニクス特論			2		2	
制御工学特論			2	2		
計測制御工学			2	2		
知能情報処理論			2	2		
画像工学			2		2	
電気回路特論			2	2		
機械・電子システム工学特別演習Ⅰ			1	1		
機械・電子システム工学特別演習Ⅱ			1	1		
機械・電子システム工学特別演習Ⅲ			1	1		
特別実習A(4週間)			4			
特別実習B(2週間)			2			
機械・電子システム工学特別講義Ⅰ	1	1				
機械・電子システム工学特別講義Ⅱ	1		1			
開講単位数	33	16	11			
履修単位数	16以上					
開講単位数合計			98	47	45	
履修単位数合計			62以上			

休業中実施

必要に応じて開講

別表第3

		1-2-1 電気情報システム工学専攻		令和3年度入学生用			
区分	必/選	授 業 科 目		学年別開講単位数			
				第1学年	第2学年		
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2		
		総合英語	2	2			
		履修単位数	4	2	2		
		科学技術英語	2	2			
	選択科目	論理的英語コミュニケーション	2		2		
		現代企業法論	2	2			
		国際関係論	2	2			
		開講単位数	8	6	2		
		履修単位数	4以上				
専門共通科目	必修科目	環境プロセス工学	2	2			
		環境科学	2	2			
		環境創造工学プロジェクト	2	2			
		環境電磁気学	2		2		
		環境人間工学	2		2		
		環境機械工学	2		2		
		履修単位数	12	6	6		
	選択科目	微分方程式	2	2			
		ベクトル解析	2	2			
		応用代数学	2		2		
		線形代数学	2	2			
		解析力学	2		2		
		量子力学	2		2		
		地球物理学概論	2	2			
		生産加工学	2		2		
		安全衛生工学	2		2		
		ヒューマンインターフェース	2		2		
		技術者の社会的責任	2	2			
		環境創造工学特別講義	1	1			
		開講単位数	23	11	12		
		履修単位数	4以上				
		専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
				特別研究Ⅱ	10		10
				特別セミナー	2	2	
				履修単位数	16	6	10
			選択科目	電磁気学特論	2	2	
応用電子物性	2			2			
電力システム解析	2			2			
電子回路解析	2			2			
マルチメディア工学	2				2		
ニューラルネットワーク	2			2			
回路工学特論	2				2		
画像処理基礎	2			2			
ネットワークアーキテクチャ	2				2		
電気電子工学特別演習	1			1			
情報工学特別演習	1			1			
数理計画	2			2			
通信工学	2				2		
特別実習A(4週間)	4						
特別実習B(2週間)	2						
電気情報システム工学特別講義Ⅰ	1			1			
電気情報システム工学特別講義Ⅱ	1		1				
開講単位数	32	17	9				
履修単位数	16以上						
開講単位数合計			95	48	41		
履修単位数合計			62以上				

休業中実施

必要に応じて開講

別表第3

		1-2-2 電気情報システム工学専攻		令和2年度入学生用			
区分	必/選	授 業 科 目		学年別開講単位数			
				第1学年	第2学年		
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2		
		総合英語	2	2			
		履修単位数	4	2	2		
	選択科目	科学技術英語	2	2			
		論理的英語コミュニケーション	2		2		
		現代企業法論	2	2			
		国際関係論	2	2			
開講単位数	8	6	2				
履修単位数	4以上						
専門共通科目	必修科目	環境プロセス工学	2	2			
		環境科学	2	2			
		環境創造工学プロジェクト	2	2			
		環境電磁気学	2		2		
		環境人間工学	2		2		
		環境機械工学	2		2		
		履修単位数	12	6	6		
	選択科目	微分方程式	2	2			
		ベクトル解析	2	2			
		応用代数学	2		2		
		線形代数学	2	2			
		解析力学	2		2		
		量子力学	2		2		
		地球物理学概論	2	2			
		知的生産システム	2		2		
		溶接・接合工学	2		2		
		安全衛生工学	2		2		
		ヒューマンインターフェース	2		2		
		技術と社会のかかわり	2	2			
		環境創造工学特別講義	1	1			
		開講単位数	25	11	14		
		履修単位数	4以上				
		専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
				特別研究Ⅱ	10		10
				特別セミナー	2	2	
履修単位数	16			6	10		
選択科目	電磁気学特論		2	2			
	応用電子物性		2	2			
	集積回路製造技術		2		2		
	電力システム解析		2	2			
	電子回路解析		2	2			
	マルチメディア工学		2		2		
	ニューラルネットワーク		2	2			
	回路工学特論		2		2		
	画像処理基礎		2	2			
	ネットワークアーキテクチャ		2		2		
	電気電子工学特別演習		1	1			
	情報工学特別演習		1	1			
	特別実習A(4週間)		4				
	特別実習B(2週間)		2				
	電気情報システム工学特別講義Ⅰ		1	1			
	電気情報システム工学特別講義Ⅱ		1		1		
開講単位数	30	15	9				
履修単位数	16以上						
開講単位数合計			95	46	43		
履修単位数合計			62以上				

休業中実施

必要に応じて開講

別表第3

## 1-3-1 建設工学専攻

令和3年度入学生用

区分	必/選	授 業 科 目	単位数	学年別開講単位数			
				第1学年	第2学年		
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2		
		総合英語	2	2			
		履修単位数	4	2	2		
	選択科目	科学技術英語	2	2			
		論理的英語コミュニケーション	2		2		
		現代企業法論	2	2			
		国際関係論	2	2			
履修単位数	8	6	2				
履修単位数	4以上						
専門共通科目	必修科目	環境プロセス工学	2	2			
		環境科学	2	2			
		環境創造工学プロジェクト	2	2			
		環境電磁気学	2		2		
		環境人間工学	2		2		
		環境機械工学	2		2		
		履修単位数	12	6	6		
	選択科目	微分方程式	2	2			
		ベクトル解析	2	2			
		応用代数学	2		2		
		線形代数学	2	2			
		解析力学	2		2		
		量子力学	2		2		
		地球物理学概論	2	2			
		生産加工学	2		2		
		安全衛生工学	2		2		
		ヒューマンインターフェース	2		2		
		技術者の社会的責任	2	2			
		環境創造工学特別講義	1	1			
		開講単位数	23	11	12		
		履修単位数	4以上				
		専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
				特別研究Ⅱ	10		10
特別ゼミナール	2			2			
履修単位数	16			6	10		
選択科目	マトリックス構造解析		2	2			
	連続体力学		2	2			
	廃棄物工学		2	2			
	環境流体輸送特論		2	2			
	環境生物学		2	2			
	地盤防災工学特論		2	2			
	建設材料学		2	2			
	デザイナ論		2	2			
	都市計画特論		2		2		
	都市計画演習		1		1		
	建設工学特別演習Ⅰ		1	1			
	建設工学特別演習Ⅱ		1		1		
	特別実習A(4週間)		4				
特別実習B(2週間)	2						
建設工学特別講義Ⅰ	2	2					
建設工学特別講義Ⅱ	2		2				
開講単位数	31	19	6				
履修単位数	16以上						
開講単位数合計			94	50	38		
履修単位数合計			62以上				

休業中実施
必要に応じて開講

別表第3

## 1-3-2 建設工学専攻

令和2年度入学生用

区分	必/選	授 業 科 目	単位数	学年別開講単位数	
				第1学年	第2学年
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2
		総合英語	2	2	
		履修単位数	4	2	2
	選択科目	科学技術英語	2	2	
		論理的英語コミュニケーション	2		2
		現代企業法論	2	2	
		国際関係論	2	2	
開講単位数	8	6	2		
履修単位数	4以上				
専門共通科目	必修科目	環境プロセス工学	2	2	
		環境科学	2	2	
		環境創造工学プロジェクト	2	2	
		環境電磁気学	2		2
		環境人間工学	2		2
		環境機械工学	2		2
	履修単位数	12	6	6	
	選択科目	微分方程式	2	2	
		ベクトル解析	2	2	
		応用代数学	2		2
		線形代数学	2	2	
		解析力学	2		2
		量子力学	2		2
		地球物理学概論	2	2	
		知的生産システム	2		2
		溶接・接合工学	2		2
		安全衛生工学	2		2
		ヒューマンインターフェース	2		2
		技術と社会のかかわり	2	2	
		環境創造工学特別講義	1	1	
開講単位数		25	11	14	
履修単位数	4以上				
専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
		特別研究Ⅱ	10		10
		特別セミナー	2	2	
		履修単位数	16	6	10
	選択科目	マトリックス構造解析	2	2	
		連続体力学	2	2	
		廃棄物工学	2	2	
		環境流体輸送特論	2	2	
		環境生物学	2	2	
		地盤防災工学特論	2	2	
		建設材料学	2	2	
		デザイナ論	2	2	
		都市計画特論	2		2
		都市計画演習	1		1
		建設工学特別演習Ⅰ	1	1	
		建設工学特別演習Ⅱ	1		1
		特別実習A(4週間)	4		
		特別実習B(2週間)	2		
		建設工学特別講義Ⅰ	2	2	
建設工学特別講義Ⅱ	2		2		
開講単位数	31	19	6		
履修単位数	16以上				
開講単位数合計			96	50	40
履修単位数合計			62以上		

休業中実施

必要に応じて開講

別表第4

2-3-1 建設工学専攻 先進テクノロジー実践連携教育プログラム

令和3年度入学生用

区分	必 選	授 業 科 目	単位数	標準学年別開講単位数		
				第1学年	第2学年	
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2	
		総合英語	2	2		
		履修単位数	4	2	2	
	選択科目	科学技術英語	2	2		
		論理的英語コミュニケーション	2		2	
		現代企業法論	2	2		
	国際関係論	2	2			
	開講単位数	8	6	2		
専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4		
		特別研究Ⅱ	10		10	
		特別セミナー	2	2		
		特別実習A(4週間)	4	4		
		環境プロセス工学	2	2		
		環境科学	2	2		
		環境創造工学プロジェクト	2	2		
		履修単位数	26	16	10	
	選択科目	環境電磁気学	2		2	
		環境人間工学	2		2	
		環境機械工学	2		2	
		微分方程式	2	2		
		ベクトル解析	2	2		
		応用代数学	2		2	
		線形代数学	2	2		
		解析力学	2		2	
		量子力学	2		2	
		地球物理学概論	2	2		
		生産加工学	2		2	
		安全衛生工学	2		2	
		ヒューマンインターフェース	2		2	
		技術者の社会的責任	2	2		
		環境創造工学特別講義	1	1		
		マトリックス構造解析	2	2		
		連続体力学	2	2		
		廃棄物工学	2	2		
		環境物流体輸送特論	2	2		
		環境生物学	2	2		
		地盤防災工学特論	2	2		
		建設材料学	2	2		
		デザイン論	2	2		
		都市計画特論	2		2	
		都市計画演習	1		1	
		建設工学特別演習Ⅰ	1	1		
		建設工学特別演習Ⅱ	1		1	
		特別実習B(2週間)	2			
		建設工学特別講義Ⅰ	2	2		
		建設工学特別講義Ⅱ	2		2	
		建設工学特別講義Ⅲ	2		2	
		建設工学特別講義Ⅳ	2		2	
			開講単位数	60	30	28
			開講単位数合計	98	54	42
			履修単位数合計	62以上		

※在籍学年と異なる学年に開講される授業科目の履修を妨げない。

別表第4

2-3-2 建設工学専攻 先進テクノロジー実践連携教育プログラム

令和2年度入学生用

区分	必/選	授 業 科 目	単位数	標準学年別開講単位数	
				第1学年	第2学年
一般科目	必修科目	技術倫理	2		2
		総合英語	2	2	
		履修単位数	4	2	2
	選択科目	科学技術英語	2	2	
		論理的英語コミュニケーション	2		2
		現代企業法論	2	2	
国際関係論		2	2		
	開講単位数	8	6	2	
専門科目	必修科目	特別研究Ⅰ	4	4	
		特別研究Ⅱ	10		10
		特別セミナー	2	2	
		特別実習A(4週間)	4	4	
		環境プロセス工学	2	2	
		環境科学	2	2	
		環境創造工学プロジェクト	2	2	
		履修単位数	26	16	10
	選択科目	環境電磁気学	2		2
		環境人間工学	2		2
		環境機械工学	2		2
		微分方程式	2	2	
		ベクトル解析	2	2	
		応用代数学	2		2
		線形代数学	2	2	
		解析力学	2		2
		量子力学	2		2
		地球物理学概論	2	2	
		知的生産システム	2		2
		溶接・接合工学	2		2
		安全衛生工学	2		2
		ヒューマンインターフェース	2		2
		技術と社会のかかわり	2	2	
		環境創造工学特別講義	1	1	
		マトリックス構造解析	2	2	
		連続体力学	2	2	
		廃棄物工学	2	2	
		環境流体輸送特論	2	2	
		環境生物学	2	2	
		地盤防災工学特論	2	2	
		建設材料学	2	2	
		デザイْن論	2	2	
		都市計画特論	2		2
		都市計画演習	1		1
建設工学特別演習Ⅰ	1	1			
建設工学特別演習Ⅱ	1		1		
特別実習B(2週間)	2				
建設工学特別講義Ⅰ	2	2			
建設工学特別講義Ⅱ	2		2		
建設工学特別講義Ⅲ	2		2		
建設工学特別講義Ⅳ	2		2		
開講単位数	62	30	30		
開講単位数合計			100	54	44
履修単位数合計			62以上		

※在籍学年と異なる学年に開講される授業科目の履修を妨げない。